

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	建築C A D ・ C G 3
必選	必
年次	4年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	瀧川 慧
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	各種ソフトを使用してプレゼンテーション図面を作成することを学びます。
到達目標	次の3点を到達目標とする。 ①実務でBIMはどうか活用されているのか理解する。 ②実施図を読み解き、BIMモデルデータ化できる。 ③Fusion360やファミリにより造形する中で建築上重要となる寸法について理解する。
授業方法	教科書や配布プリントをもとに実習を中心に進め、授業終了時には必ずデータ提出を行う。デジタルスキルを応用したプレゼンテーションスキルの習得及び、最新テクノロジー習得方法や、業界状況の把握を自身で行える力を習得する。
成績評価方法	授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。
履修上の注意	テキストや保存するための機器はもちろんのこと、授業で配付したテキストやプリント等に適宜コマンド等を書き込み各自クリアファイル等にまとめ速やかに確認できるようにしておくことを推奨する。授業には集中して取り組み、使用教室のルールは厳守すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。
教科書・教材	はじめてのAutodeskRevit&RevitLTエクснаレッジ

授業計画

第1回	BIM概論
第2回	現在の活用実例
第3回	実務に即した提案①
第4回	実務に即した提案②
第5回	実施図からのモデル作成①
第6回	実施図からのモデル作成②
第7回	実施図からのモデル作成③
第8回	実施図からのモデル作成④
第9回	BIMモデルからの図面表現①
第10回	BIMモデルからの図面表現②
第11回	Fusion360①
第12回	Fusion360②
第13回	Fusion360③
第14回	オリジナルファミリ作成①
第15回	オリジナルファミリ作成②